|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 2022第1,2,3 RUTC答え24(36)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | |
| 2022年9月11日週間祈りカード | | |
| △区域メッセージ  タラッパン伝道運動と(第1−5RUTC )私の24(イザ6:13, 使27:24) | △聖日1部礼拝  キリストが主人となる時間に(ヨハ2:1-11) | △聖日2部礼拝 /　神殿建築献身礼拝  キリストが教会の主人になると(ヨハ2:13-22) |
| △神様がイスラエルに福音を与えられたが、自分たちだけのことだと考えて、伝えなかったので、イスラエルは散らされるしかなかった。しかし、イスラエルは努力して成功した自分たちがすごいと考えている。それゆえ、レムナントの最高の福音運動は、ユダヤ人福音化で「RUTC運動」だ。  □序論\_何を知っていてこそ答えられるのか  R-レムナント(福音持っている残りの者)　 U-共同体(集い)  T-訓練(ともに)　　　 C -場所  △イスラエルがのがした「RUTC」を心に留めて、すべてを福音運動に結びつければ良い。  □本論\_どのようにしなければならないのか  1.RUTC運動の流れは何か  1)集める運動-第1 RUTC運動だ。申6:4-9、サムエルのミツパ運動、ドタンの町運動、マルコの屋上の間がみな集めることだ。  2)派遣する運動-第2 RUTC運動は、訓練された弟子を派遣すること  3)いやし-サミット-第3 RUTC運動は、いやしてサミットにすること  4)霊的問題-第4 RUTC運動は、福音がないユダヤ人と3団体のゆえに来る霊的問題に陥った人々をレムナント運動で生かすこと  5)持続-第5 RUTC運動は、なくなる福音を持続すること  2.弟子-ここに用いられる弟子の祝福の中にいれば良い。  1)申6:4-9荒野で起こったこの運動を知らないので、ユダヤ人はわざわいを受け、次世代が流浪民族になった。  2)Iサム7:1-15ミツパ運動　　3)Ⅱ列6:8-23ドタンの町運動  4)イザ62:6-12見張り人運動　5)使17:1、18:4、19:8会堂運動  △この運動をしなさいと私たちを呼ばれたのだ。  3.答え-神様は間違いなく答えを与えてくださる  1)わざわいを止めること-福音がない時代に福音を回復してわざわいを止めること  2) 3団体いやし-この小さい福音が3団体をいやし  3) 237-5000 – 237か国5000種族をいやすことになる。この福音は創造の光であるために、目に見えないように伝わる  □結論\_サタンと暗やみがひざまずくようになる  ロマ16:20サタンがあなたたちの足の前にひざまずくだろう。  ロマ16:25-27世々にわたって長い間隠されていたことが与えられる  △礼拝して祈りで終えなさい。神様は世界を生かすRUTC運動に私たちを用いられる。未来のすべての心配、不安にサタンが暗やみで襲う(ヨブ3:25、Ｉペテ5:7-8、Iヨハ4:18-19) | □序論-カナの婚礼の祭りのしるし  1.当時の時刻表と状況-滅亡直前のイスラエル。ローマが教会を迫害する時刻表。イスラエルの次世代が完全に崩れる時刻表が待っている状況。このときに来られたキリストを異端に追い詰めた状況  2.このとき、ヨハネ福音書のイエス様の初めての働きが、水をぶどう酒にした婚礼の祭りの奇跡  -イエス様がその家で主人の役割をするとき、奇跡が起こった  3.ヨハ2:11 「弟子たちはイエスを信じた」 -これがイエス様の目標  △いったいイエス・キリストは誰なのか。みなさんが信じれば良い。  1)王族で来られた王であるキリスト(マタイ福音書)  2)私たちの罪を担ってあがなうためにしもべとして来られたキリスト(マルコ福音書)  3)神様の息子で人となって来られたキリスト(ルカ福音書)  4)神様であるイエス・キリスト(ヨハネ福音書)  □本論-キリストがどんな主人なのか?  1.暗やみに勝ってわざわいをなくされた主人  1)宴会場にぶどう酒がなくなるのは、大きなわざわい-宴会場のように幸せであるべきイスラエルに、大きなわざわいが待っていること  2)キリストを正しく知らなかったためにイスラエルの滅亡と237か国に次世代が散らされる途方もないわざわいにあった。  3)私たちが必ずすべき祈り-時代と家系、国、私に主人がキリストとなりますように。  2.創造の力を見せる主人  1)ヨハ1:1-14神様であり、人として来られたイエスが、今日、命令されたこと  2)イエスが言われるとおりにした結果、水がぶどう酒に変わる奇跡  3)創造の主が、私たちの主人になる瞬間、少しの間祈っても、私たちの限界が破られる。  3.絶対答えの主人-カナの婚礼の祭りのしるしを、弟子が信じなければならない。  1)絶対答えを分かる者に神様は答え  2)神様の絶対計画を見てこそ、絶対契約が見えて、絶対旅程を行くようになり、絶対目標に到達するようになる。この答えの主人である  3)絶対従順(ヨハ2:5)  △最も上手にする信仰生活-神様の絶対計画を見つけなければならなくて、絶対従順が必要だ。  □結論\_キリストが主人になられる24、25すれば、必ず未来が見えて、答えは来るようになる。  △毎日237いやしサミットの作品を、キリストが主人になる作品を作りなさい。祈りで、みことばで、実際に小さいことでも作りなさい。神様の祝福と力をずっと積み重ねなさいということだ。私の産業にキリストが237いやしサミットの主人となる日、そのときから本当の答えが来る。 | 恵みを受けたと言う時、基準は何か。神様が願われることであるべき。実際の神様の御言葉と力が入って気なければならない。一週間だけ、本当に祈ってみて、メモしてみなさい。神様のみことばと私が合わなければ、誰が直さなければならないのか。パリサイ人は肉的なことだけ見るので、イエス様のみことばと一つも合わなかった。ところが、どちらが合ったのか。  監獄、死刑、断絶、250年-初代教会は教会に行けば監獄に行かなければならない。それでも宣べ伝えれば死刑になる。社会、職業が断絶される。イエス様に「主」という単語を使うとローマが250年迫害した。  □序論\_どのように彼らは生き残ったのか  1.私の主人が三位一体の神様、御座が私の背景であることをずっと味わった。  2.教会の主人が三位一体の神様  3.みことばの主人であるキリストが、みことばを与えられる所ごとに働きが起こった。  4.み働きの主人(みことば成就)-この神殿を壊して三日で建てることができると言われた。  5.祈りの答えの主人-神の国を求めなさいと言われた。  △キリストが教会の主人になれば勝つことができる。  □本論\_イエス様が振り回されたむち  1.生かすむち　主人を変える時間  1)神殿の主人になった祭司長、律法学者、パリサイ人  2)お金がものすごく集まった。　　3)ポジションが重要だった。  2.回復するむち  1)三つの庭を回復するむち  2)復活預言-復活してともにおられる、その御名で祈ることができる。  3)礼拝回復　マタ21:13『わたしの家は祈りの家と呼ばれる』と書いてある。それなのに、あなたがたはそれを強盗の巣にしている  マコ11:17わたしの家は、すべての民の祈りの家と呼ばれる  3.未来の道しるべになるむち  1) 237を生かす万民が祈る家  2)時空超越の力がなければならない。それが祈りだ。  3)教会-真の神殿-これができる教会  △一週間本当に「キリストはだれなのか」祈ってみなさい。  □結論\_神殿建築(人生建築)  1.ただ-みことば整理-ただが見える時まで神様が願われるみことば整理する祈りをしなさい。  2.唯一性-祈り整理-唯一性が見える時までみことばを握って祈りを整理しなさい。  3.再創造-整理-再創造になる時までみことばと祈りと私の生活を合わせる整理を続けてしなさい。  4.OURS(24)(WIO) -これが私のシステムになるように24しなさい。WIO祈りを続けてするのだ。神様がともにおられるのに、なぜ私にこのようなことが来たのかを質問すればOURSが作られる。  5.237、いやし、サミット(24) -これ24できる人、教会が必要だ。  △この五つのことがある人は誰でも答えられる。 |